

川端 海星

熊日旗城南地区野球大会が4月30日から開催されました。昨年は地震の影響で大会が中止されたため、初めての参加となりました。八代県営野球場で行われた開会式はとても緊張しました。益城中主将の選手宣誓を聞き、こうして野球ができるということは本当に幸せなことだと共感しました。

初戦は投手として先発することが決まっていたので、「0点に抑えるぞ」という思いで臨みましたが、初回到失点しました。失点したことで、かえって気持ちが楽になりました。取って、取られての展開になったけれど、どうにか勝ちきることができました。

4回戦は八代市民球場での試合となりました。球場がとても広く感じられました。幸先よく、先取点を取ることができました。しかし、試合終盤になって、自分が出した四球から、逆転負けをしました。後を託した投手にも申し訳なかったし、もう少し踏ん張ることができなかつたかと自分に対して悔しい思いもしました。

ここまで勝ち進んだことで、強いチームっていっぱいあるんだな、と当たり前のことを実感しました。自分やチームの課題も多く見つかったけれど、大会の結果そのものは自信になりました。

夜明け前に送り出し、会場まで応援に来てくれた家族や、大会、会場を準備していただいた主催者の方々に感謝したいと思います。

仲間と一緒に野球ができるのも、残り一ヶ月となりました。共にボールを追いかける喜びを感じながら練習に励んでいきたいと思っています。